

ベトナム・タイムズ

代表: 朝妻小津枝 080 - 5070 - 4707 / ベトナム 091-515-3640 (Ms. Thuy)

E-mail vietnamtimes@hotmail.co.jp <http://vietnamtimes.jp>

〒112 - 0014 東京都文京区関口 1 - 4 - 10 (株)ISC 気付)

— 5月8日(木) —

[政治・政策]

T0(1) **腐敗防止**に具体的行動を求める(チョン書記長): 昨年からの調査では118の国家機関で188件の汚職発見(69人が処罰)

VE(2) 『原子力の平和利用、

~米越が協力協定に正式調印』

原子力エネルギーの平和利用に関するベトナムと米国の協力協定(123協定)が6日ハノイで正式調印された。同協定は、2013年10月10日にブルネイで開催された第23回東南アジア諸国連合(ASEAN)首脳会議に際し、ベトナムのミン副首相兼外相と米国ケリー國務長官が仮署名していた。ゲン・クアン科学技術相は、調印式で「同協定の正式調印により、原子力エネルギーの平和利用に関するベトナムと米国の協力関係における信頼は大きく前進した。同時に、経済・社会の発展のための原子力発電開発に関する具体的な協力事業推進でも、大きな扉が開かれた」と語った。「123協定」では、①原子力エネルギー利用の発展協力②平和目的による原子炉技術の研究・開発・応用③使用済み燃料の管理④人材育成⑤工業、農業、医療、環境における放射性同位元素の研究及び応用などを認めている。有効期間は30年。科学技術に関する情報交換、専門家の相互派遣、技術支援などを行う。ベトナムは、2030年までに原子力発電の割合約10%(約1万5000MW)とすることを目指している。

K(3) **手足口病と Deng 熱の対策強化を指示(ズン首相)**: ホーチミンやバリアブントウ省など患者が多発している地域の医療機関は院内感染を防止するための隔離措置/保健省は各医療機関への指導に集中(死亡を最小限に抑える)

K(4) **建設分野での省エネ効果向上プログラム実施へ(建設省と米国国際開発庁 USAID)**: USAID は約335万ドルを支援、期間4年

[経済]

K(5) **ビナミルク**: 1~3月の売上額7兆6780億ドン(前年同期比13%増) & 税引後利益1兆3940億ドン/総資産額23兆2640億ドン

K(6) **水産物**: 最大の輸出先は米国(全体の22%を占める)→主力品はエビ、ナマズ、マグロ、カニ/特にエビは前年同期比163%増、ナマズは44.6%増

[社会]

T0(7) 『無許可のまま工事完成へ
~ハノイのサクラ・タワー』

ハノイ市タインスアン区で20階建てのビル「サクラ・タワー」が建築許可を受けずまま工事が着々と完成に向かって進んでいる。サクラ・タワーは、フンティエン・キムソン株式会社を投資主体とし、アルファナム株式会社とピナコネックス・インフラ開発投資株式会社が合併で施工を担当している。土地面積は2600㎡、建設面積は約1300㎡で、2009年に起工した。しかし、地元当局は建築許可を得ていないとして工事の中止を命令。だが、開発業者側はこれを無視して工事を続行した。その後も複数回、工事の中止命令が出されたが、不思議なことに工事が中断することはなかった。2011年7月25日には建設省査察部が検査を行い、投資主体に5億ドン、施工業者に3000万ドンの罰金を科した。それでも、工事は続いた。ハノイ市建築局は、地元タインスアン区とタインスアンチュン地区当局の管理緩慢及び問題回避を続けていたことが招いた事態と指摘。電気や水道の供給を止めるなどの措置や、警察機関と協力して資材搬入車が現場に入るのを禁じることが必要との認識を示している。また、タインスアンチュン地区人民委員会では、事態を明らかにするため、メディアに説明と記録書類の提供を行うことを約束したという。

K(8) **ロンビエン区センター交差点起工(ハノイ)**: 「2011~15年ハノイ重点工事」の1つ→事業費2兆8470億ドンでBT(建設・譲渡)方式で実施、工期2年を予定/809.7m(6車線)の高架道路を建設

K(9) **輸入植物油への4%課税を継続**: セーフガード措置

[その他]

P(10) **トヨタ自動車ベトナム**: イノーバなど約4万3000台をリコールへ/運転席エアバッグの配線の点検・交換をベトナム全土の販売店で15日から実施

TT(11) **ベトナム航空機がエンジントラブル**: 豪メルボルン空港で離陸直前に/空港報道官は機体から火花や煙が出たとの一部報道を否定「深刻な状況ではない」

K(12) **石砂糖**: 4月15日時点で在庫が70万ト超(前年同期比25%増)/先月の国内砂糖生産148万ト(前年同月比約12%増)

D:ダウトウ KS:キンテサイゴン SG:サイゴンザイフオン K:トバオキテー P:ベトナムプラス TT:トイェ VN:VNエコノミー VE:VNエキスプレス T0:その他

本誌はベトナム主要紙をそのまま翻訳したものです。記事内容については本紙の責任外になります。

在ベトナム日本国大使館ホームページ <http://www.vn.emb-japan.go.jp>

社団法人ベトナム協会 <http://www.javn.jp>